



1 入学式 ～162名が中学校生活をスタートさせました～

4月11日（月）、校庭の桜も生徒たちの入学に合わせきれいに咲き誇る中、新入生162名が八乙女中学校に入学しました。教室や入学式では新しいスタートにふさわしい引き締まった表情をしていました。特に入学式では、担任の先生から名前を呼ばれると、しっかりとした返事がどの生徒からも聞かれ、頼もしく感じました。これから始まる中学校生活を充実したものとさせるために、私たち教職員も全力でサポートしていきます。今後ともよろしくお願いいたします。

2 新入生代表の言葉

若々しく生き生きとした青葉が煌めき、桜の花が美しく咲き始めた^{しゅんわけいめい}春和景明な今日、私たち新入生162名は初めての制服に袖を通し、今、八乙女中学校の入学式を迎えることができました。

本日は、このような素晴らしい式を行っていただき、ありがとうございます。校長先生をはじめとする先生方、先輩方に改めて感謝申し上げます。

これから始まる中学校生活では、小学校とは違うことがたくさんあります。学習面では、教科ごとに先生がかわり、より深く詳しいことを勉強します。また、テストの出題範囲が広がり、定期的に行われます。部活動や学校行事の面では、新しい仲間や先生方、先輩方と係わって活動することが多く、小学校とは違う初めての環境ばかりです。

大きな期待に胸を高鳴らせる一方で、今は不安や緊張も沢山あります。ですが、早く新しい生活に慣れ、充実した毎日を過ごせるよう、一生懸命頑張ります。

今は、新型コロナウイルス感染症の影響で、部活動や学校行事に制限がかけられることも多い状況ですが、私たち新入生一同は、そんな中でも精一杯先輩方の行動や姿勢から紺青魂を学び、八乙女中学校の一員として、自分たちらしく明るく前へ進んでいきます。

中学校では、小学校よりも、自分の一つ一つの発言や行動に責任を持たなければならないことも増え、大変だと感じることもあるでしょう。それでも私たちは、小学校でご指導いただいていたことを胸に、周りで係わってくださる皆様への感謝の気持ちを忘れずに、着実に成長をも重ねていきます。

先生方、先輩方、これからの三年間、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。そして保護者の皆様、これからも私たちの成長をどうか温かい目で見守っていて下さい。

最後に、私たち新入生一同は、時に困難や悩み、迷いに直面することがあっても、仲間と共に手を取り合い、伝統ある八乙女中学校の生徒として、^{ませんてっけん}磨穿鉄硯の心意気で努力を続け、より一層輝く、思いやりあふれる八乙女中学校にしていけることをお約束し、「新入生代表の言葉」といたします。



令和4年4月11日

新入生代表 I.C

～四字熟語の意味～

^{しゅんわけいめい}

春和景明：春の穏やかで、明るい陽気のこと

^{ませんてっけん}

磨穿鉄硯：強い意志をもち続け、物事を達成するまで変えないこと。学問にたゆまず励むたとえ。

3 4月11日, 12日の生徒の様子



入学式の様子



教室で真剣に話を聞いている様子



教室の黒板装飾



学級通信を熟読中



発育測定でお礼をしっかりとできました



1組



2組



3組



4組



5組

満開の桜がみんなの入学を祝っているよう
でした!明日から部活動仮入部期間開始。
先輩からいろいろなことを学びましょう!